



サイン

年 組 ( ) 名前

# 練馬と言え

(2021年1月31日  
読売新聞都民版より)



練馬区で

◆東京都練馬区にある農園で、昨年12月、区内の小学校3年生たちが農業体験の授業に参加し、大きな「練馬大根」を掘り出しました。

練馬区内の農園で昨年12月、区立北町西小の3年生の児童たちが農業体験の授業に参加し、大きな大根を掘り出した。

その正体は地元伝統野菜「練馬大根」。長さ90センチ以上、重さが4キを越えるものもあり、スーパーなどで多く流通する「青首大根」の3倍ほどの特大サイズだ。「みそ汁に入れてもらおう」「おでんもおいしいよね」。自分たちで種をまいて収穫した児童たちからは、充実感に満ちた声が聞かれた。

※先生やおうちのといっしょに読みましょう。

【1】これは何という野菜ですか。

カタカナ4文字で書きましょう。

--	--	--	--

【2】この野菜を使った料理をたくさん書きましょう。

--

【3】ダイコンの絵をうらにかきましょう。

年 組 ( ) 名前

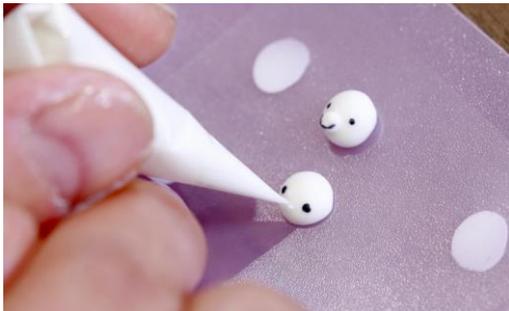
サイン

お菓子(かし)の家やプリンにクッキーなど、色彩豊かなミニチュアシュガーの数々。岩佐讓撮影



◆ 角砂糖の上に立体の飾りをのせた「ミニチュアシュガー」。砂糖を使った精巧な細工が話題を呼びそうです。

# 砂糖使い精巧ミニチュア



アイシングクリームを絞(しぼ)り、クマの顔に鼻のパーツをのせる

(2021年2月2日 読売新聞夕刊より)

角砂糖の上に、砂糖や卵白を混ぜたクリームなどで仕上げた立体の飾りをのせた「ミニチュアシュガー」。砂糖を使った精巧な細工「シュガークラフト」を極小サイズにしたもので、インテリアとして飾れば、部屋を楽しく彩ってくれそう。 (生活部 大郷秀爾)

ミニチュアシュガーは、1・5センチ四方の角砂糖の上に高さ数センチの小さな立体をのせる。省スペースで、腐敗しにくい角砂糖などを使うため長期間保存して飾ることもできる。食用の素材だけで作れば紅茶やコーヒーに入れてもよく、贈り物としても喜ばれそう。

ミニチュアのモチーフは多彩。ウサギやクマなどの動物のほか、プリンやパフェ、お菓子の家などもある。

【1】上の写真を見て、ミニチュアシュガーは何が題材になっているか書きましょう。いくつか分かるかな。

【2】ミニチュアシュガーの作り方をまとめましょう。

ミニチュアは、砂糖や卵白を混ぜたアイシングクリームやシュガーペーストに食用色素を混ぜて、カラフルに仕上げる。動物を作るときは、アイシングクリームを絞って顔や体のパーツを作り、乾燥させる。接着剤代わりに、クリームで各パーツをつなげる。

【発展問題】あなたが作ってみたいミニチュアシュガーを裏に書きましょう。

年 組 ( ) 名前

サイン

# 20年後 お花見できない?

◆外来種のクビアカツヤカミキリが桜の木を食い荒らす被害が全国で増えています。将来、お花見ができなくなるのではと心配されています。

(2021年1月28日 読売KODOMO新聞)

【1】元々日本にいなかったクビアカツヤカミキリは、どのようにして日本に入ってきたと考えられていますか。



クビアカツヤカミキリの被害に遭うと、茶色い木くずが出る(森林総合研究所提供)

20〜30年後にはお花見ができなくなるかも!? 最近、桜の木が害虫に食べられる被害が全国に増えています。木を食い荒らし、旺盛な繁殖力でどんどん広まっていく害虫を日本に招き入れたのは人間でした。桜を食い荒らしているのは「クビアカツヤカミキリ」。あごが強く髪のような毛もかみ切るカミキリムシの一種です。成虫は1か月ほどしか生きられず、木の皮

**クビアカツヤカミキリ**

クビアカツヤカミキリは、あごが強く髪のような毛もかみ切るカミキリムシの一種です。成虫は1か月ほどしか生きられず、木の皮を食い荒らしているのは「クビアカツヤカミキリ」。

**要注意**

クビアカツヤカミキリは、あごが強く髪のような毛もかみ切るカミキリムシの一種です。成虫は1か月ほどしか生きられず、木の皮を食い荒らしているのは「クビアカツヤカミキリ」。

**特徴**

- ◆頭のすぐ下が赤い
- ◆触角が長い
- ◆体がつやつやして黒い

**外来種が繁殖**

クビアカツヤカミキリの原産は中国や朝鮮半島。元々日本にはいない虫でした。初めて被害が確認されたのは2012年です。輸入品をつめこんだ箱などにまぎれて入ってきたと、考えられています。日本には天敵が少なく、生きていくのに必要な桜や桃がたくさんあるため、爆発的に繁殖しています。

食べたり食べられたり、繁殖に協力したり死体を栄養にしたり……。自然界は複雑に関わり合った生態系を作っています。クビアカツヤカミキリのような、人の手で持ち込まれた外来生物(「時事ワード6」)が繁殖すると、生態系のバランスが崩れます。桜の木のように自に見える被害だけではなく、予想もつかない悪影響が出ることも、心配されています。

# 桜食い荒らす害虫増加

などに卵を産み付けます。木を食べるのは幼虫です。桜などの木の中で2〜3年を過ごす間、木の幹をどんどん食べてしまいます。食べ荒らされて中空になります。木の幹の中は、根から吸い上げた水や、葉っぱで作った養分が行き来しています。食べ荒らされて中空になります。クビアカツヤカミキリは、あごが強く髪のような毛もかみ切るカミキリムシの一種です。成虫は1か月ほどしか生きられず、木の皮を食い荒らしているのは「クビアカツヤカミキリ」。

卵を産む数も多く、風に乗って2キロ以上移動すると言われていました。放っておくと全国の桜を枯らしてしまうかもしれません。これ以上繁殖させないため、各地の桜の木が切られています。桃の木など、農業への被害も出ています。

Blank box for student response to question 1.

【2】この害虫を放っておくと、なぜ全国の桜が枯らされてしまう危険性があるのでしょうか。記事から見つけて説明しましょう。

Blank box for student response to question 2.

【発展問題】 カミキリについて調べて、わかったことを書きましょう。

Large blank box for student response to the extension question.

# 聖火「無事に」焦る自治体

◆東京五輪の聖火リレーが3月25日にスタートしますが、全国の自治体では、コロナの感染状況をにらみながら、にぎわいと感染防止の両立に頭を悩ませています。

※丸数字は都道府県の通過順(県庁所在地)  
47都道府県聖火ルート



(2021年2月2日 読売新聞朝刊より)

【1】各自治体で検討中の独自の感染対策を書きましょう。

栃木県茂木町:
兵庫県宍粟市:
東京都:
宮城県:

【2】地図を見て、次の番号の都道府県名を答えましょう。

16	
39	

## 無観客・密回避

聖火は121日かけて全国を回り、7月23日の開会式で国立競技場の聖火台に点火される。約1万人がトーチでつなぎ、馬や古式泳法など、各地域にちなんだ走行法も披露される。

組織委の対応を待ちきれない自治体側は、独自の感染対策を練り始めた。

栃木県茂木町では、黒い煙を吐く蒸気機関車が走者と並走。県は、鉄道ファンらが集まると想定し、沿道の入場規制を協議している。湖をカヌーで進んで聖火

をつなぐ兵庫県宍粟市。応援の市民ら1340人を発着地点などにバスで送り出す予定だったが、感染防止のため無観客にする。

東京都は、沿道の片側だけだった観覧エリアを両側にして密集を回避。祝賀式典はインターネット配信し、混雑しないよう努める。

## クラスター防止

宮城県は、最終日の祝賀式典を陸上競技場で行う。事前申込制で観客の連絡先を把握し、感染者が出た場合、濃厚接触者の特定に役立てることを検討する。

聖火リレー ギリシャ・オリンピアの太陽光で採火した炎を開会式会場までつなぐ。東京五輪の火は昨年3月20日に到着したが、大会延期に伴い、都内の施設でランタンにともして保管され、昨年9月からは各地で展示されている。

県の担当者は「五輪をみんなで祝うのがリレーの基本理念。コロナ禍で制限がある中、いかに楽しんでもらうかを考えたい」と語る。

年 組 ( ) 名前

サイン



The Japan News  
by The Yomiuri Shimbun



◆取材を重ね、ついにミー太郎の信頼を得たシングル記者。雑誌の表紙を飾る写真を選んでほしい、とミー太郎に頼みます。



by the way  
ところで

話の途中で、話題を変える時に使います。電子メールや文章では「BTW」「btw」と略して使います。

★こんな表現も使ってみよう★



- by the by それはそうと
- incidentally

ところで、ついでに言うと、ちなみに

単語帳

finally: ついに、  
trust: 信頼、cover: 表紙

★なぞってみよう★

by the way  
incidentally

# 読解力向上プロジェクト

Utilizing Newspapers In Schools for Overall Reading-literacy

読解力  
アップ

読売新聞教育ネットワークは令和3年度、小学校高学年から中学校を対象とした「読解力向上プロジェクト」を実施します。オリジナル教材 **★よむYOMUワークシート** を使って子どもたちの読解力向上を測定する内容で、効果検証に協力していただける令和3年度上期・下期参加校・自治体を募集します。使用する教材は学校で新聞を活用していただくための学校教職員向け記事教材配信サービス「ワークシート通信」をベースに開発。新しい学習指導要領に準拠した教科書の目指す学力を強化するための副教材です。

## 新聞記事を独自にアレンジしたオリジナル教材で 言語能力・情報活用力・論理的思考を伸ばします



新学習指導要領に準拠

- 表やグラフの読み取りを多く取り入れ、実践的な国語力を高めることができます
- 令和2年度以降実施の新学習指導要領に準拠しています
- 文部科学省「実用的な文章から必要な情報を読み取る」という新しい学力を育みます
- 大学教授ら有識者の監修を経て、身近なニュースに触れながら読解力が身につくように工夫しています
- 15枚（標準モデル）のドリルと効果検証用テスト等で、読解力の伸びを分析します
- 全国学力・学習状況調査の対策にも通じる設問を数多く取り入れています。

※効果検証は読売新聞教育ネットワークが個人を特定できない形で行います。個人を特定する情報は収集しません。

### 令和3年度上期・下期の参加校、自治体を募集中

事前登録された学校・自治体（教育委員会）に参加募集の案内をお送りします。詳しくは教育ネットワークの専用サイト (<https://kyoiku.yomiuri.co.jp/contents/unicom.php>) か右側にある専用のQRコード経由で手続きをしてください。



登録は  
こちら